

平成 19 年度 活動報告会 議事録

・日時：平成 20 年 6 月 21 日(土) 14:00 ~ 15:30

・場所：石川県 NPO 活動支援センター「あいむ」会議室

・出席者 /

来賓：二木・野田(国土交通省)、中田(石川県 新幹線・交通政策課)、米山(石川県警察本部・交通規制課)、清水・高橋・塚谷(NPO 法人福井路面電車とまちづくりの会)、岡本(公共交通をよくする富山の会)、岩谷・大野木(Heritage オブレイル北陸)、中野(NPO 法人金沢杜の里)、中村・瀬戸(金沢工大)、上田・小野(金沢大) 所村(当会 OB) 計 16 名

会員：黍野・木村・今度・藤田・村中・山崎・吉田 計 7 名

・司会：吉田 記録：植弘

・内容

1. 開会挨拶・代表挨拶 (吉田)

2. 平成 19 年度の活動報告 [14:05 ~ 15:00]

1) 「歩道上のハミ出し・放置ゴミの実態調査」調査報告 (黍野)

2) 「横断歩道の安全性調査」調査報告 (今度)

3) 「高齢化社会に向けての交通手段に関する調査」二次調査報告 (藤田)

3. 質疑応答、意見交換 [15:00 ~ 15:25]

1) 「歩道上のハミ出し・放置ゴミの実態調査」に関するご意見 (高橋)

工事用の壁や誘導員は、工事業者が役所や道路管理者の了解をもらい指導を受けて設置しているので、基本的には問題ないと理解して欲しい。問題は設計にある。

2) 「横断歩道の安全性調査」に関するご質問 (中野)

昨年度の調査の「外環」の具体的な調査対象範囲は？

鈴見交差点から田上交差点。(今度)

3) 「高齢化社会に向けての交通手段に関する調査」に関するご質問 (岩谷)

北鉄電車利用者対象に、利用改善のためのアンケートを実施したことはあるか？

現時点で市民会議では無い。市が実験的にとった車内アンケートはあるが、定期的実施されているものはない。(吉田)

4) 「高齢化社会に向けての交通手段に関する調査」に関するご意見 (岡本)

今後の分析では居住地とのクロス集計に加え、ある回答に対する別の回答などクロス集計の幅を広げてみてはどうか。

マイカーから公共交通へのシフトにおける最大の障壁は、公共交通の不便さではなくマイカーの気軽さ・便利さなので、公共交通の快適化以上にマイカー移動を不快化させる方策が必要。

5) 「高齢化社会に向けての交通手段に関する調査」に関するご意見（清水）

基本的に高齢者の運転者を対象とした調査なので、市民全般を対象とした交通手段に関するデータを並べると、より傾向が見えるのではないかと。

6) 「横断歩道の安全性調査」に関するご意見（高橋）

報告書中の「12%」という記述について、交通バリアフリー法の基準に基づく数字を入れると良い。

7) 市民活動全般に関するご意見（岩谷）

より具体的な公共交通のモジュールを提供する市民、それに賛同する行政体、開発協力する企業という三者間の連携が必要。

4. 平成 20 年度の活動計画(10 周年記念事業)の概要説明（吉田）

5. 閉会挨拶（山崎）

以上